

令和2年度 第2回 教育委員会定例会議事録

1 開催日及び場所

令和2年7月27日(月) 午後3時から午後5時

山県市役所 3階 大会議室

2 出席者

教育長 服部 和也 委員 千葉 純

委員 川田 八重子 委員 堀 恵子

事務局 学校教育課長 日置 智夫 生涯学習課長 土井 義弘

学校教育課主幹 恩田 拓充

3 議事日程

日程第1 前回議事録の承認

日程第2 議事録署名者の指名

日程第3 議事

報第6号 1件1,000万円を超える教育財産の取得を市長に申し出
ることの専決処分の報告について

議第4号 令和3年度使用小学校用教科用図書採択について

議第5号 令和3年度使用中学校用教科用図書採択について

日程第4 諸般の報告

日程第5 その他

4 会議の概要

別添のとおり

午後4時 開会

日程第1 前回の議事録の承認	
令和2年度第1回教育委員会定例会議事録を承認。	
日程第2 議事録署名者の指名	
議事録署名者に堀委員を指名。	
日程第3 議事	
報第6号 1件1,000万円を超える教育財産の取得を市長に申し出ることの専決処分 の報告について	
学校教育課主幹	報第6号について、市立小中学校1人1台端末の取得について市長に申し出ることを専決処分したことの報告。
学校教育課長	取得財産は、タブレットパソコン、2,010台で、全児童生徒と教職員分及び予備分です。次回市議会で承認されれば落札業者と契約を結び、購入手続きに入る予定です。
千葉委員	購入のための財源はどのようになりますか。
学校教育課主幹	国より1台4万5千円の定額補助がありますので、補助金以内となるような仕様としております。
教育長	報第6号について承認を求める。
教育長	全員異議なしにより承認する。
議第4号 令和3年度使用小学校用教科用図書採択について 議第5号 令和3年度使用中学校用教科用図書採択について	
教育長	公平な審議を確保するため、秘密会として審議し、審議結果については、岐阜地区の他市町に審議に影響を与えることを防ぐため岐阜地区採択協議会が解散する8月31日まで非公開とすることについて承認を求める。
教育長	全員異議なしにより非公開とすることを承認する。
教育長	事務局に説明を求める。
学校教育課長	それでは、ご説明いたします。まず本日は、議第4号及び議第5号において、来年度の山県市内の小、中学校で使用する教科用図書について、採択を行っていただきます。山県市をはじめ、岐阜市を除く岐阜地区の各市町は、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条4項に基づき、岐阜地区採択協議会を設置しております。資料3の4枚目、規約第3条にもありますように、こ

	<p>の協議会は、関係市町教育委員会が協議して、種目ごとに同一の教科用図書を採択するための調査研究、協議を行うことを目的としております。同資料の6枚目は本年度の採択にかかる日程となっておりますが、5月22日までに第1回の協議会を書面にて実施したのち、7月10日に第2回協議会が実施され、調査研究及び協議の上、岐阜地区として教科用図書の選定がなされました。教科用図書の採択につきましては、市教育委員会の責任と権限において、議決を経て行いますが、同法第13条5項により、この岐阜地区採択協議会における協議の結果に基づき、種目ごとに同一の教科用図書を採択しなければならないことが定められておりますので、本日もこの選定結果と同一の案となっておりますことを、あらかじめ確認いただきたいと思います。なお、委員皆様の机上にあります採択資料につきましては、会議終了後回収させていただきますのでご了承願います。議第4号は、令和3年度に使用する小学校用教科用図書を次のように採択することについて、委員会の承認を求めるものです。令和3年度使用小学校用教科用図書については、特別の事情がない限り、令和2年度と同様の教科用図書を選定する必要があります。本年度使用しております全ての発行者について、倒産等特別な事情はありませんので、ご承認のほどよろしくお願いいたします。</p>
教育長	議第4号について各委員に意見を求める。
教育長	各委員よりの意見なしのため、議第4号について原案のとおりとしてよいか議決を求める。
教育長	全員異議なしにより原案のとおり議決する。
教育長	議第5号について事務局に説明を求める。
学校教育課長	<p>議第5号は、令和3年度使用中学校用教科用図書を採択することについて、委員会の承認を求めるものでございます。本議案につきましては、新たにすべての種目の教科用図書について採択を行います。あちらの机の上に新たに文部科学大臣の検定に合格した中学校用教科用図書を展示しておりますので、少し時間をとりまして、ご自由にご覧いただき、その後にご説明をさせていただきたいと思っております。</p>
各委員	教科用図書閲覧
学校教育課長	それでは、あらためてご説明いたします。岐阜地区採択協議会に

	<p>において、全ての教科用図書について調査研究、協議のうえ、選定がなされました。選定に当たっては、協議会の委嘱を受けた調査研究員が、研究員会を通して、詳細な調査研究を行いました。調査研究につきましては、着眼点を作成し、それに沿ってすべての発行者の教科書について調査を行うとともに、その結果を意見書としてまとめました。本日はこれらの調査研究結果も採択資料の中に用意しております。各種目の調査研究における着眼点及びその着眼点にそって調査研究された各発行者についての意見がまとめられております。まず、資料4の1ページをご覧ください。全ての種目の調査研究は大きく4つの視点に沿って行われました。1つ目が、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得と、思考力・判断力・表現力の育成について。2つ目が主体的に学習に取り組む態度の育成。3つ目が、学習指導要領に示された各教科の配慮事項に関すること、4つ目が印刷・製本等についてです。これらを視点としながら、各教科、種目の特性に応じてさらに細かく着眼点を設定し、各者の比較検討がなされました。資料の6ページをご覧ください。こうした比較検討の結果が、この全者比較資料です。採択資料のそれぞれの種目ごとにあります。○は配慮が見られる、◎は十分な配慮が見られることを表しています。いずれの種目につきましても、全者それぞれによさや特徴が見られた結果となっております。本日はその中でも、特によさが見られた2者に焦点を当てて説明いたします。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>まず、国語、書写について説明いたします。国語科では、全国学力学習状況調査の結果から、特に中学校では、自分の考えについて根拠を明確にして書いたり話したりすることなどが課題となっていることをふまえ、岐阜地区の生徒が主体的に国語の力を育むことができる教科書はどれであるかという点から、調査研究が進められました。そういったなかで、着眼点の5つ目、自分の思いや考えを深めるための学習内容や言語活動の程度や配慮の点から東京書籍と光村図書の2者について説明します。東京書籍、3年、169ページ、光村図書、3年、112ページをご覧ください。魯迅の「故郷」という作品を通して「読むこと」の学習です。東京書籍の169ページでは、「人物の思いについて考える活動」と「社会の中で生きる人間について話し合う活動」を例示し、人間関係の変化に着目して、作品を読み深めたり、自分の意見を持ったりするように意図されています。一方、光村図書の112ページでは、「登場人物</p>

	<p>の考え方や行動を批判的に読み、作品を批評する活動」を例示し、読書の意義を理解することや時代や社会の中で生きる人間の姿について自分の考えを持つことができようとしています。そのために、作品の設定を捉えたり、場面や登場人物の設定に着目して作品を読んだりする学習を通して、最終的には、作品を批評することができるように手順が示されています。同時に、「学習の窓」で、「批評の観点の例」や「批評的に読む」方法が示されており、学習の目標に到達できるよう配慮されています。岐阜地区においても、文章の登場人物の心情の読み取りに終始しがちな傾向がある中で、中学校3年生では、作品と客観的に向き合い、文章の展開や表現の仕方などを評価しながら読む能力が求められています。作品の構成や登場人物を客観的にとらえる言語活動が示されている光村図書は、その点で適していると言えます。特に「思考力・判断力・表現力を身に付ける」ための配慮が十分になされているという点から、国語では、光村図書が選定されました。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>続いて、書写について説明いたします。書写では各教科等の学習活動や日常生活に生かすことのできる書写の能力を育成することが求められています。そのため、楷書と行書の基礎的な書き方の理解、目的に応じた書き方の選択、日常生活に生かせるよう効果的に文字を書く能力の育成を大切にしています。こうした学習に有効に活用できる教科書はどれかという点から調査研究が進められました。東京書籍の64、65ページでは、「生活に広げよう」という単元の中で「本のポップ」、次の66、67ページでは、メモや手紙、申込書などでの楷書と行書の使い分け、さらに68、69ページには様々な書式など、生活に役立つ場面や目的が意識できるように配慮されています。教育出版では、70、71ページには、実際の生活で使われている様子が、美しい写真で示されています。同時に、次の72～79ページでは、国語の学習を中心に関連を図り、生活に広げるための意識を高めようとしています。しかし、日常生活で生徒もよく目にする、実用的な書式を多く取り上げている東京書籍が、より書写の能力を生活に役立てようとする態度につながるのではないかと考え、基礎的・基本的な知識・技能の定着や活用と、書写で学んだ力を日常生活に生かそうとする態度の育成において十分な配慮が見られる点から、書写では東京書籍が選定されました。</p>

教育長	<p>国語、書写について、各委員に意見を求めるが、時間が短く、各委員もすぐに意見をまとめるのは難しいと思われるため、全教科を説明し、その後まとめて意見を伺うこととして、引き続き事務局に説明を求める。</p>
学校教育課長	<p>それでは引き続いて、社会科の地理についてご説明いたします。地理的分野では、位置や空間の広がりに着目し、地域という枠組みの中で、人の営みと関連付けることを、見方、考え方の基盤としています。また、岐阜県の中学校社会科では、単元を貫く課題や単元の構造化を意識し、単元などの内容のまとまりを見通した授業づくりを大切にしております。こうした学習に、有効に活用できる教科書はどれであるか調査研究が進められました。着眼点2つ目の「言語活動や問題解決的な学習」について、東京書籍と帝国書院の2者をアフリカ州の学習を取り上げて説明します。帝国書院の地理、84ページをご覧ください。ここには最上段右に「第3節の問い」で、第3節全体の学習の課題を位置付け、単元を意識した構成が配慮されています。次に東京書籍の地理、91ページをご覧ください。東京書籍は、節の最初に資料を読み取り、疑問や問題を整理し、その過程を経て、91ページ下の「探究課題」の設定を行う活動を位置付けています。さらに99ページ下にあるように、節の学習の終わりには、その課題をまとめる活動を位置付けています。こうした点から、東京書籍は、地理的な見方・考え方を働かせながら、単元のまとまりや構造化をより意識して問題解決的な学習を進めていく構成となっています。地理的な見方・考え方を働かせ、深い学びができるように十分な配慮がなされていることで、地理的分野では東京書籍が選定されました。</p>
学校教育課長	<p>続いて、歴史的分野について説明いたします。歴史的分野では、時期、推移や変化などに着目して捉え、比較して共通性などを明確にする、見方・考え方を働かせることで、必要な資質・能力を育成することを目指しています。こうした学習に、有効に活用できる教科書はどれであるかという視点から調査研究が進められました。帝国書院86ページをご覧ください。ここでは応仁の乱をきっかけとした社会の変化について取り上げています。ページ上部には応仁の乱の合戦図が示され、女の子の吹き出し部分に、資料へのアプローチが示されています。続いて東京書籍84ページをご覧ください。</p>

	<p>同じ応仁の乱の合戦図が示されていますが、こちらは「見方・考え方」というフレームで「比較」の視点から読み取ることが示されています。このフレームは次の86ページでも用いられており、こちらでは「現在」とのつながりから考えることが示されています。資料へのアプローチを示す点では共通していますが、東京書籍は、より歴史的な見方、考え方を繰り返し働かせながら問題解決的な学習が進められるよう十分な配慮が見られました。歴史的な見方、考え方を働かせ、深い学びができるように十分な配慮がなされていることから、歴史的分野においては東京書籍が選定されました。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>続いて公民的分野について説明いたします。公民的分野では、政治、法、経済などに関わる多様な視点に着目して捉え、主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な資質、能力の基礎を育成することを目指しています。こうした学習に有効に活用できる教科書はどれであるかという視点から調査研究が進められました。帝国書院101ページをご覧ください。アクティブ公民として、地方自治について学習してきたことを生かして行う、対話的な学習が位置付けられています。まちづくりについてKJ法で分析し、自分たちで予算案を作成する流れが示されています。続いて、東京書籍の118ページをご覧ください。東京書籍でも「みんなでチャレンジ」として、まちづくりに関する対話的な学習が位置付けられています。同じまちづくりへのアプローチですが、東京書籍ではインターネットを活用した調査活動やバス会社を訪問しての調査活動等を例示したうえで、まちづくりについて提案し、参加することを目指しています。義務教育の出口である中学校3年生で目指す姿を考えたとき、東京書籍の方がより学年に合わせた発展性に配慮された構成であると考えました。多様な視点に着目して捉え、主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な資質、能力の育成を図ることができるということで、公民的分野では東京書籍が選定されました。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>続いて、地図についてご説明いたします。地図は2者について調査研究が行われました。地図では、位置や空間の広がりに着目させながら地理的分野の学習で効果的に活用するとともに、歴史的分野、公民的分野においても活用できる内容であることが必要です。また、義務教育の最後に手にする地図帳であるということから、地</p>

	<p>図の見方や活用についても十分な配慮が見られる教科書はどこかという点から調査研究が進められました。東京書籍の53、54ページ、帝国書院の47、48ページをご覧ください。ヨーロッパ中央部の地図です。両者とも縮尺は8百万分の1ですが、A4判で縦に大きい帝国書院の地図の方が、南北に広い範囲で示されています。また、平野と山地の表現を見比べると、帝国書院の方がより立体感があり、高低差をつかみやすくなっています。さらに「読図のポイント」として、地図の見方をサポートする視点が86か所にわたって位置付けられており、東京書籍の22か所を大きく上回っております。これらの調査結果を踏まえ、地図を活用する際には、より社会的事象に関心をもち、読図を通して、多面的、多角的な思考を身に付けられるように指導していく必要があるため、帝国書院が選定されました。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>続いて数学について説明いたします。数学科では、数学的に考える基となる数学的な見方、考え方を獲得することが大切です。そのためには、基礎的、基本的な知識及び技能を確実に習得し、これらを活用して問題を解決するために必要な数学的思考力、判断力、表現力等を育むことが大変重要です。こうした学習に、有効に活用できる教科書はどれであるかという点から調査研究が進められました。大日本図書3年、156ページと啓林館3年、142ページをご覧ください。このページは、四角形の各辺の中点を結んだ図形が、平行四辺形になることを証明する学習です。大日本図書では、結論を証明するための手順を示しています。また同時に、証明の根拠となる「平行四辺形であるための条件」を「思い出そう」として横に示しています。一方、啓林館は、「平行四辺形になることを中点連結定理を使って証明しましょう」とした後、実際に証明を書いています。大日本と啓林館の特徴の違いに、生徒に獲得させたい「数学的な見方や考え方」を生徒が思考をしていく中で気付かせていくか、理解させるために、始めから教科書に書き込んで教えていくかの大きな違いがあります。数学的な見方、考え方は、教えられて身に付いていくのではなくて、数学的活動を通して、自分で考え、仲間の意見との比較検討をする中で、身に付けていくものです。これが、「数学科の主体的で対話的な深い学び」であると考えています。数学科では、仲間との主体的な学び合いの中で、基礎的、基本的な知識及び技能を確実に習得し、これらを活用して問題</p>

	<p>を解決するために必要な数学的思考力、判断力、表現力等を育む等の学習を通して、数学的に考える基となる数学的な見方、考え方を獲得することが重要であると考えます。以上のことから、数学では、大日本図書が選定されました。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>続いて、理科について説明いたします。新しい学習指導要領では、理科の目標を「自然の事物、現象に関わり、理科の見方、考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物、現象を科学的に探究するために必要な資質、能力を次のとおり育成することを目指す」とあります。こうした目標の具現に向けて、有効に活用できる教科書はどれかという点から調査研究が進められました。着眼点の1つ目、「課題に対する結論の取り上げ方」の観点から東京書籍と啓林館について説明します。東京書籍3年の40ページでは、日常生活との関連を図り、問題発見として畑に消石灰をまく意味を問い、課題を設定しています。41ページでは、実験方法の説明の後には、結果とその結果をもとに考察するポイントを示しています。42ページでは「実験から」で結果を示すとともに、本文側注には写真でも示しています。45ページは、「課題に対する結論を表現しよう」として、40ページの課題に対する自分の考え、キーワードを用いて自分でノートにまとめ、他の人と比べるように表記されています。また、46ページには、各節の課題に対する結論の例がまとめられており、自分の学びを自分で振り返りやすくなっております。啓林館3年の154ページでは、BTB溶液を加えた塩酸にマグネシウムリボンを入れて、水酸化ナトリウム水溶液を加えていったときの変化を示し、目の前に起きている事実から課題を設定しています。155ページには実験の目的、結果、考察を示し、東京書籍と同じように結果とその結果をもとに考察するポイントを示しています。また、156ページでは「実験7から」で結果を示すとともに、本文上部には、東京書籍と同じように写真でも示しています。ただ、啓林館には、155ページの一番下に「探究のふり返し」で課題に対する結論をまとめるよう示されていますが、結論の例は示されていません。こうした点から課題に対する結論の取り上げ方については東京書籍の方により配慮が見られました。この他、理科の見方、考え方の示し方や科学の有用性が感じられる題材の多さなどをふまえて、理科では、東京書籍が選定されました。</p>

<p>学校教育課長</p>	<p>続いて、音楽一般、音楽器楽合奏について説明いたします。まず、音楽一般について説明いたします。音楽科では、音楽活動を通して、音楽的な見方、考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質、能力を育成することを目標としています。感性を働かせ、他者と協働しながら音楽表現を生み出したり、音楽を聴いてそのよさや美しさなどを見いだしたりすることなどに有効に活用できるかどうかを視点に調査研究が進められました。教育出版社1年、6ページをご覧ください。これは歌唱教材「青空へのぼろう」のページです。「強弱や音域に応じた歌い方を工夫しよう」「声の出し方や発音、歌う姿勢を身に付けよう」とあり、本教材を通してどんな学習を行い、どんなことを身に付けるのかが明確に示されています。さらに8ページをご覧ください。楽曲を4つに分けたとき、似ているところや違うところをまとめる活動が位置付いています。そして、仲間と「話し合い」ながら、それぞれのまとまり同士がどのような関係にあるかを明確にしていく活動が位置付いています。このように「青空へのぼろう」という楽曲が、どのような「構成」でできているのか、それを見たり、聴いたり、まとめたりする活動を通して「構成」といった知識について実感できるような学習が工夫されています。続いて教育芸術社についてです。1年生、34ページ、歌唱教材「レッツ サーチ フォートゥモロー」をご覧ください。ページの左側には、曲の構成や曲想の変化を生かして合唱しよう、と学習の目標が明示されています。そして、楽譜の上には「音楽の特徴に気をつけながら、表現を工夫して歌いましょう」と具体的な活動文が示されています。36ページをご覧ください。ここでは、この楽曲の特徴について調べ、表現を工夫していく一連の過程を大切に学習活動が位置付いています。音楽の特徴について調べるにあたり、1、2、3、と段階的に学習が位置付いており、音楽の特徴を調べるにあたり、速度、旋律などの、音楽を形づくっている要素を示し、それを手掛かりに、気づいたこと、またそれを生かしてどのように歌いたいかを3でまとめます。こうした活動を通して、実感を伴いながらこれらの音楽を形づくる要素について理解することができるように配慮されています。教育芸術社は、このように「知識」を習得するために、楽曲を捉える視点となる、音楽を形づくっている要素を明示し、それらが生み出す特質を感受する学習を位置付けることで、実感を伴いなが</p>
---------------	--

	<p>ら理解することができるように工夫されています。音楽と向き合える子どもを育てるために、音楽を形づくっている要素の知覚、感受を支えとして、自ら音楽を捉えていく学習の充実を図ることが大切です。こうした点を踏まえ、音楽一般では、教育芸術社が選定されました。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>続いて音楽器楽合奏について説明いたします。音楽の今日的な課題や目指す姿は、先ほどの音楽一般と重なりますので、両者共通の観点に基づき、具体的な説明をさせていただきます。教育出版社、23ページをご覧ください。ここでは、様々な和楽器で演奏する楽曲が一覧にまとめてあります。それぞれ聞きなじんだ歌やリズムばかりです。それを唱歌で歌うことができるような活動が位置づいています。また、様々な唱歌を歌うことで、言葉と音楽との関係について気付き、わが国の伝統音楽に親しむことができるよう内容が配慮されています。次に教育芸術社、59ページをご覧ください。ここでは「どんどん」「どどこ」のように太鼓のリズムや音の感じを唱歌で歌いながら、太鼓の打ち方を学ぶ活動が位置づいています。楽器の演奏と共に唱歌を歌うことで、言葉と音楽との関係を意識しつつ、楽器固有の音色や旋律、間など味わうことにより、我が国の伝統音楽に親しみ、理解することができるよう配慮されています。46ページの箏の学習もご覧ください。ここでも箏の奏法や、音の感じを言葉で表した唱歌と、箏の演奏とを合わせて学習し、箏の音楽の特徴を感じ取ることができる学習が位置づいています。そのときに唱歌を歌う時のポイントや箏を引くときのアドバイスがあり、言葉と音楽との関係や身体の使い方について考えることができるよう配慮されています。このように、それぞれの和楽器において、唱歌と楽器の演奏とを行うなど、我が国の音楽に固有の音色や旋律、間などの知覚、感受を促す学習を通して我が国の伝統音楽を親しみ、理解することができるような内容が取り上げられていました。音楽科で育成したい資質・能力を身につけていくためにも、器楽の学習において、音楽を形づくっている要素とその働きについて実感を伴いながら理解する「知識」や思いや意図を音楽で表現する際に、自ら活用できる「技能」を習得していく学習を工夫していくことが大切であると考えます。こうした理由から、音楽 器楽合奏においては、教育芸術社が選定されました。</p>

<p>学校教育課長</p>	<p>続いて保健体育について説明いたします。保健体育科では、心と体を一体として捉え、生涯にわたる心身の健康の保持増進や豊かなスポーツライフを実現するため、体力や技能の程度、年齢や性別及び障がいの有無等にかかわらず、運動やスポーツの多様な楽しみ方が共有できるような学習や体験的な活動を重視して「する・みる・支える・知る」等スポーツとの多様な関わり方やスポーツの意義や価値等に触れる学習、そして、がん教育のように現代的な健康課題の解決に関わる学習を重視しております。こうした学習に有効に活用できる教科書はどれであるかという視点から調査研究がすすめられました。東京書籍の80、81ページをご覧ください。また、学研教育みらいの124、125ページをご覧ください。着眼点「基礎的、基本的な知識及び技能の確実な習得」については、新学習指導要領において2年生保健「傷害の防止」に心肺蘇生法の理解と緊急時において自分で対応ができる知識や技能の指導内容が示されたため、「心肺蘇生法」を1つ目の例として取り上げご説明します。両者とも「心肺蘇生法の技能に関する実習のページは、意義や方法を簡潔に示すとともに、写真やイラストを用いて、手順を分かりやすく示されています。しかし、学研教育みらいの方は、心肺蘇生法の技能実習を一つ一つ確認できるポイントチェックシートが位置付けてあり、確実な技能の習得をするための十分な配慮がされています。また、生活習慣病の中でも「がん教育」が重要視されているため、その部分を2つ目の例として取り上げてご説明します。東京書籍の96、97ページをご覧ください。学研教育みらいの方は、90、91ページをご覧ください。現在使われている教科書では、がん教育についてこのように見開きページではなく、項目として取り上げられていました。このページにて見比べてみると東京書籍では、資料が5つ、語句説明が3つ、次の学習とのつながりが1つ、ポイントが1つ紹介されています。学研教育みらいでは、資料は3つ、語句説明が8つ、見方、考え方が2つ、情報サプリが1つ紹介されています。それ以外に、下のリンクマークの所にウェブサイトの紹介があり、家庭学習を進めるにあたってより一層深い学びへとつなげていく工夫も見られます。保健体育科の授業では、心と体を一体として捉え、生涯にわたる心身の健康の保持増進や豊かなスポーツライフを実現することをめざして指導していく必要があります。そのためには、教科書において「基礎的、基本的な知識及び技能の確実</p>
---------------	--

	<p>な習得」と「家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成」について、十分な配慮がなされていることで、保健体育においては、学研教育みらいが選定されました。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>続いて美術について説明いたします。美術科では「対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにすること」を目標としています。こうした目標の達成にむけて、有効に活用できる教科書はどれであるかという視点から調査研究がすすめられました。光村図書の「美術1」48ページをご覧ください。上の部分に「目標」が示されています。48ページ、上の部分にはオレンジ色マークの横に「鑑賞のポイント」、下の部分の青色マークの横に「発想や構想の手立て」があるように、全題材でこのポイントを位置付けています。ここでは、身近な人へ送るメッセージカードで表現しています。また、日本文教出版の「美術1」48ページをご覧ください。上の部分に「学びの目標」があり、全題材において学習の目標を育てたい3つの柱、資質、能力に基づいて具体的に設定し、3観点から生徒が何をしたらよいのか及びその振り返りがしやすいようになっています。49ページ、見開き中央部分には「造形的な視点」があり、全題材で個の視点を位置付け、生徒が造形的な見方、考え方を働かせて学習できるように促しています。ともにデザインの基本を学ばせる題材ですが、社会見学のレポートであったり、学習のまとめであったり、題材での学びを多様に活用できるよう広がりを感じさせる構成になっています。美術科の授業では、生徒自身が願いや意志をもって制作に取り組み、創造活動の喜びを味わうことや生涯にわたり美術を愛好する心情を育むことが大切です。こうした理由から、美術科においては、生徒自ら学びに向かう主体性を喚起できること、そのための教師による教科書活用の利便性が高いことから考えて、日本文教出版が選定されました。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>続いて技術・家庭、技術分野について説明いたします。技術・家庭では、「生活を工夫し創造する資質・能力の育成」を目指し、その中で技術分野においては、技術の見方、考え方を働かせ、実践的、体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質、能力を育成することを大切にしております。こうした</p>

	<p>学習に有効に活用できる教科書を視点に調査研究が進められました。東京書籍の102、103ページ、開隆堂の114、115ページをご覧ください。開隆堂が問題解決的な学習の流れを示しているのに対して、東京書籍はそのための手立てを整理する例をも示しています。両者とも問題解決的な学習を重視していますが、東京書籍の方がより丁寧な扱いがなされています。次に「材料と加工の技術」を取り上げて説明します。東京書籍の55ページ、開隆堂の71ページをご覧ください。開隆堂が製作、加工の修正方法を示しているのに対し、東京書籍は、そのための検査方法も示しています。これにより、自らの作品や作業をふり返りながら学習を進めることができやすくなっています。技術分野の授業では、実践的、体験的な活動を通して、問題解決的な学習を行い、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質、能力を育成することを大切にしています。そのために、教科書においては、生徒が主体的に学習に取り組む、技術の見方、考え方を働かせて深い学びを得られるよう十分な配慮が大切です。以上の理由から、技術分野については、東京書籍が選定されました。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>続いて技術・家庭、家庭分野について説明いたします。家庭分野では「生活の営みに係る見方、考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的、体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質、能力を育成する」ことを大切にしています。こうした学習に有効に活用できる教科書を視点に調査研究が進められました。両者共通の題材として「まつり縫いとスナップ付け」を取りあげ、東京書籍の128、129ページ、開隆堂の182、183ページで比較します。どちらも手順が写真で段階的に大きく示されています。東京書籍は、さらに拡大した図や横からみた図、まつり縫いについては、左利きの場合の針の運び方まで示しています。スナップ付けは、スナップの上下が合わないと止めることができません。そのスナップの位置の決め方の説明もあります。さらに、どちらの縫い方も失敗例と美しい仕上がりを示し、目標をもって確実に技能を習得させる構成となっています。さらにこの部分は、実習や実践に必要な基礎技能をまとめた部分で、小学校での学習を確認しながら技能を確実に習得して学習を進められるよう十分に配慮されています。家庭分野の授業では、生活の営みに係る「見方・考え方」を働かせ、実践的、体験的な活動を通して、問題</p>

	<p>解決的な学習を行い、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫、創造し、持続可能な社会を構築する資質、能力を育成することを大切にしています。そのために、教科書では、生徒が、見方、考え方を働かせ、主体的に学び、問題解決的な学習を繰り返して深い学びを得、よりよい生活に向けて生活を工夫していくこと、そして、家族や家庭、自分を基盤に、衣食住、消費、環境などを相互に関わらせながら、学習が展開されるよう配慮されることが大切であると考えます。以上の理由から、家庭分野については、東京書籍が選定されました。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>次に、英語について説明します。各教科書の調査にあたって、特に「聞く」「読む」「話す」「書く」の4技能、このうち話すことについては「やりとり」と「発表」に分けると5領域の学習内容が各教科書でどのように取り上げられ、コミュニケーションを図る資質、能力を育てる構成となっているかということ。また、本年度より小学校5、6年生で教科としての英語の授業が始まりましたので、小学校との接続がどのようになっているかについても重点を置いて調査研究が進められました。では、東京書籍「ニューホライズン」と三省堂「ニュークラウン」について説明します。1つ目は単元構成についてです。東京書籍「ニューホライズン」の3年生、Unit6を例に説明します。3年生の90ページをご覧ください。単元の初めにはPreviewというページがあります。ここでは、この単元で扱う題材や言語材料について、目的、場面、状況などが示され、生徒は単元を通してどんな学習をしていくのかイメージをもつことができます。続いて、Scene1、Scene2、Mini Activityというページが続き、短かめの文章や対話文を通して、新しい言語材料についての知識、技能を身に付けます。さらに、Read and Thinkというページでは、まとまった文章を読み、そこで考えたことを自分の意見として表現する活動につなげていくという構成になっています。次に、三省堂「ニュークラウン」については、3年生、Lesson6を例に説明します。88ページ以降をご覧ください。こちらは、単元の初めにGetという見開き2ページがあります。このGetが2回分配置され、言語材料について繰り返し学んでいきます。続いて、USE Readというページで、長い文章を読み、読み取ったことをもとに書いたり話したりする表現活動を行います。このように、両者ともに、知識、技能を身に付けるページがあり、その次に表現力</p>

	<p>を養うページが続くという構成となっています。東京書籍は生徒が見通しをもって表現力を身に付けていくことによさがあり、三省堂は基礎基本定着のための丁寧さによさがあると考えました。小学校英語との接続に関しては、両者とも復習のページを位置付けるなどよく配慮がなされていました。最後に、家庭での主体的な学習という点について説明しますと、どちらの教科書にも多くのページに2次元コードがついており、語句や本文の音声を聞くことができます。東京書籍では、音声に加えて、動画も多数収録されているので、生徒が家庭で主体的に学習を進める上で効果があると考えました。こうした理由から、英語ではコミュニケーションを図る資質、能力を育てる構成についてより配慮がみられた、東京書籍が選定されました。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>それでは最後に、道徳について説明いたします。道徳科においては、いじめをはじめとした現代的な課題に対応できる資質、能力を育むために「自分ならどうするか」を真正面から問い、1つ1つの題材を自分自身のこととして、多面的、多角的に考え、議論していくことが求められています。こうした点を踏まえ、有効に活用できる教科書について調査研修が進められました。具体的には「いじめ問題や生命尊重などの題材を教材として取り上げるうえでの工夫」について説明します。教育出版1年、日本文教出版1年、それぞれの巻頭の目次のページをご覧ください。教育出版は、1年生ではいじめに関わる教材を2回位置付け、2、3年生ではそれぞれ1回位置付けています。それに対して、日本文教出版は、いじめに関わる教材を1年間での生徒の発達段階に応じて、1年生では3回、2、3年生では2回と必ず複数回位置付け、強化を図る構成になっています。続いて、教育出版1年の40ページと日本文教出版1年の28ページをご覧ください。どちらもユニット形式をとっており、いじめに関する複数の資料を連続して配置し、読み物資料、話し合い、体験的な学習など多面的、多角的な学びからいじめについて考えることができるように工夫されています。しかし、このユニットの最初の部分で、教育出版は「いじめに立ち向かう君に」という詩で「確かめてみないか」と投げかける形で終わっているのに対し、日本文教出版では、いじめ問題に対する学習の道筋を具体的に示しており、道徳の時間を通してより具体的に自分自身のこととして考え、議論する視点が明確になっています。生徒たちの中によりよく</p>

	生きるための基盤となる道徳性を養ううえで、特に内容や配列において十分な配慮が見られるという点から、道徳では日本文教出版が選定されました。
学校教育課長	議第5号、令和3年度使用の中学校用教科用図書を採択することについての説明は、以上となります。
教育長	議第5号について各委員に意見を求める。
川田委員	私たちからみれば、どの教科書も素晴らしいと思いますが、専門の先生が選ばれたということで、この選定結果でよいと思います。
堀委員	私たちは見やすさくらいしか比べられませんが、ご説明いただいて、どのような着眼点で比較されているのかがよくわかりましたし、確かにその点で比較すると違いがわかります。研究員の方には、細かな部分にまで目を通していただき、ありがたいと思います。
千葉委員	私も同じで、説明していただいて、その着眼点で比較すると違いがよくわかりました。私たちでは自分の好みで選んでしまうかもしれませんが、実際に使用される先生方の立場から細かな点まで研究されて選んでおられると感じました。今回採択替えということですが、現在使用している出版社から変わった教科はありますか。
学校教育課長	今回、英語のみ出版社が変わっており、他は現在使用している出版社と同じです。
千葉委員	小学校から中学校への繋がりというものもあります。たしか英語は変わることによって、小学校と同じになるのではないですか。
学校教育課長	はい、たしかに英語は小学校と同じ出版社となりますが、それは小学校から中学校へのつなぎという面からではなく、あくまで他の者と比較した中で選定したということになります。
教育長	岐阜県、岐阜地区の選定で特徴的なものはありますか。
学校教育課長	数学を例にしますと、子供に考えさせる教科書であるというのが、特徴かと思います。そのほかにQRコード付きが多く、家庭での学習に適しているものが多いというのもあると思います。
教育長	各員の意見を踏まえ、議第5号のうち、教科国語の選定について、原案のとおりとしてよいか挙手により議決を求める。
教育長	全員挙手より教科国語の選定について、原案のとおり議決する。続いて、教科社会の選定について、原案のとおりとしてよいか挙手により議決を求める。

教育長	全員挙手より教科社会の選定について、原案のとおり議決する。続いて、教科数学の選定について、原案のとおりとしてよいか挙手により議決を求める。
教育長	全員挙手より教科数学の選定について、原案のとおり議決する。続いて、教科理科の選定について、原案のとおりとしてよいか挙手により議決を求める。
教育長	全員挙手より教科理科の選定について、原案のとおり議決する。続いて、教科音楽の選定について、原案のとおりとしてよいか挙手により議決を求める。
教育長	全員挙手より教科音楽の選定について、原案のとおり議決する。続いて、教科美術の選定について、原案のとおりとしてよいか挙手により議決を求める。
教育長	全員挙手より教科美術の選定について、原案のとおり議決する。続いて、教科保健体育の選定について、原案のとおりとしてよいか挙手により議決を求める。
教育長	全員挙手より教科保健体育の選定について、原案のとおり議決する。続いて、教科技術・家庭の選定について、原案のとおりとしてよいか挙手により議決を求める。
教育長	全員挙手より教科技術・家庭の選定について、原案のとおり議決する。続いて、教科外国語の選定について、原案のとおりとしてよいか挙手により議決を求める。
教育長	全員挙手より教科外国語の選定について、原案のとおり議決する。続いて、教科道徳の選定について、原案のとおりとしてよいか挙手により議決を求める。
教育長	全員挙手より教科道徳の選定について、原案のとおり議決する。以上により、議題5号について、すべて原案のとおり議決する。
日程第4 諸般の報告	
学校教育主幹	会計年度任用職員である、スクールサポートスタッフの方が退職されたため、新たな方を任命したことを報告。
教育長	新型コロナウイルス感染症に関して、濃厚接触者としてPCR検査を受けた市内の子供もいますが、全員陰性でした。これからは、積極的にPCR検査を実施していき、そのうえで早めに対応していくということになるかと思います。万が一、市内で緊急な事態が発

	生しましたら、教育委員会を開催する時間もないかと思しますので、事務局の方で対応させていただき、その後に報告させていただくということでご了承いただきたい。
千葉委員	新型コロナウイルス感染症の関係で、学校の先生方も大変だということで、地域の方やPTAが学校のお手伝いをしているということを知っていますが、それはどのような状況ですか。
学校教育課長	すべての学校を調べたわけではありませんが、高富小学校には子供たちが帰った後、毎日ではないですが岐阜女子大学の学生がボランティアに来てくれているそうです。高富中学校ではPTAを中心に活動していただいているようです。
日程第5 その他	
	なし。

午後5時 閉会

上記議事録は正当であることを認め署名します。

山県市教育委員会 教育長 服部 和也

委員 堀 恵子